

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <p>○ 石川啄木や新渡戸稲造など盛岡の先人の偉業を考慮して交流を図っていただきたい。</p>	<p>函館市とは、毎年、啄木かるた大会において小学生の相互派遣を行っており、令和2年2月には両市の教育委員会における「友好交流に関する覚書」を締結しました。今後も、多様な交流の促進を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局歴史文化課）</p> <p>石川啄木の縁で友好都市を提携した東京都文京区には、新渡戸稲造や金田一京助も居を構えたことがあるなど盛岡の先人との縁が深く、また、ビクトリア市と姉妹都市提携を結ぶきっかけとなった新渡戸稲造は、国際社会を舞台にした国際平和や文化交流活動と併せて、友好都市の花蓮市を有する台湾の発展にも大きく貢献するなど、その功績は多岐にわたります。</p> <p>今後、姉妹都市及び友好都市との交流を推進するにあたりましては、盛岡の先人の偉業を確実に後世に語りつぐとともに、両市において末長く交流の促進を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">（交流推進部文化国際課）</p>
<p>【都市整備部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 7</p> <p>○ 盛岡城の再建をされたい。</p>	<p>盛岡城跡の歴史的建造物の再建につきましては、平成24年度策定の「史跡盛岡城跡整備基本計画」において、令和5年度から14年度までの第Ⅱ期計画として二階櫓や吹上門などの復元を、令和15年度以降を長期整備計画として天守（三階櫓）の復元を進めることとしておりますが、令和4年度までの第Ⅰ期計画の事業進捗が遅れておりますことから、今後、整備基本計画の見直しについて検討を進めるとともに、できるだけ早期の復元に向け、引き続き史資料の調査・収集に取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室企画調整課，教育委員会事務局歴史文化課，都市整備部公園みどり課）</p>
<p>【教育委員会関係】</p> <p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 教育予算を増額されたい。そして屋根塗装・老朽校舎整備・プール改修，トイレの洋式化など教育条件整備に努められたい。</p>	<p>屋根塗装，老朽校舎整備及びプール改修につきましては、建築年数や老朽化の状況などにより、緊急度や優先度を勘案しながら、計画的に整備するよう努めてまいります。</p> <p>トイレの洋式化につきましては、各学校の状況を把握しながら、大規模改修工事に併</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>P 9</p> <p>○ 不登校生徒に対する野外事業や体験事業を支援されたい。</p>	<p>せ、計画的に整備するとともに、国庫補助が認められた場合は、前倒して整備できるよう努めてまいります。</p> <p>(教育委員会事務局総務課)</p> <p>不登校生徒に対する野外事業や体験事業については、様々な体験活動を通して、人との交流を図りながら、自立性と集団への適応力を高めるため、教育研究所のいきいきスクール事業において、野外活動、農作業体験、スポーツ体験活動、科学・歴史文化体験学習等を実施しております。</p> <p>(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<p>P 9</p> <p>○ 学力の向上とあわせて全国平均を下まわる体力の一層の向上策を講じられたい。</p>	<p>学力向上については、教員の指導力の向上を図るため、各校の校内研究会への指導主事の派遣や研究指定校による公開研究会の開催を行っております。</p> <p>また、全市的な取組として「盛岡市学力向上推進事業」を推進しており、令和2年度は「児童生徒一人一人の達成感の向上を目指した授業改善」を柱とし、課題解決の過程において、考えを深める学び合いを保障する授業づくりに取り組んでおります。また、諸調査の分析を通して誤答・無解答に至るつまずきの要因を探り、児童生徒の実態を多面的に捉え、指導に生かすことに取り組んでおります。このような取組を通して、学習内容の確実な定着と学習に対する意欲の向上を目指しております。</p> <p>体力向上については、各校において、体力・運動能力調査の結果を基に、十分な運動量を確保しながら体育授業の改善に取り組むこと、日常的に小学生の外遊びを奨励すること、市教育委員会が、準備運動の仕方をDVDにまとめ、各学校に配布し、活用を促すことなどに取り組んでおります。また、体力向上に関する研究委託や教員研修を行うとともに、スポーツ推進課及び盛岡市スポーツ協会の事業と連携を図りながら、体の基本的な動きや体力向上に関する研修会に参加するよう指導を行っております。</p> <p>(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<p>P 9</p> <p>○ 職業観・社会観の醸成をされたい。そのために地区の人材を講師として招聘されたい。</p>	<p>児童生徒の社会的・職業的自立のために必要な能力を育むため、産業界や関係行政機関等を委員とする「キャリア教育推進協議会」を設置するとともに、職業に関する講話や授業協力をいただける人材を確保するため、「職場体験受入・キャリアアドバイザーリスト」を作成し、市内全小中学校へ配布しております。キャリア教育推進協議会委員の御協力をい</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 盛岡市立高校を個性的で魅力的な高校にされたい。県教育委員会まかせではない，市教育委員会の独自の人事制度や教員配置を通じ，生徒の集まる環境を整備されたい。</p>	<p>ただきながら，リストの掲載事業所の数や職種の充実を図っており，令和2年度は，157事業所の情報について配布いたしました。各学校においては，リストを活用し，職場体験学習や，講師を招いて職業講話を実施しております。</p> <p>今後も引き続き，地区の人材等を活用し，キャリア教育の充実を図るよう，各学校に働きかけてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p> <p>平成16年度から実施しております市立高校教育改革により，大学進学率及び就職率が向上しております。また，部活動奨励により，スポーツ，文化活動ともに優秀な成績を取っており，市立高校に対する評価が高まってきております。</p> <p>今後も，教育環境の変化に対応しながら，更なる高校教育の質の向上に努めてまいります。</p> <p>受験者の確保につきましては，入試制度改革や中学校訪問などにより学校の教育内容や入試制度などの説明を行ってきており，志願者は，県内公立高校の中で常に上位の状況となっておりますが，今後も，引き続き学校の特色や成果等について周知を図ってまいります。</p> <p>教員の配置につきましては，教員の採用や人事異動の面から独自の配置は困難であることから，これまでと同様，県教育委員会と連携しながら，進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学務教職員課・市立高校）</p>
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 市内全域の学校教育施設等の整備促進計画案の公表（統廃合含む）をされたい。</p>	<p>学校教育施設等につきましては，平成28年3月に策定の「盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化中期計画」に基づき整備しており，当該計画は，市公式ホームページ等により，公表しております。</p> <p>盛岡市立小中学校の統廃合につきましては，平成21年4月に盛岡市小中学校適正配置基本方針を策定・公表し，平成21年度から23年度までに基本方針に関して聴取等を行った保護者，学校関係者，地域からの意見等を踏まえ，平成24年11月に盛岡市小中学校適正配置基本計画を策定・公表しております。児童生徒にとって，よりよい教育環境を整えるために，計画に基づき，保護者及び地域住民の皆様の意見をいただきながら，適正配置について検討を進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局総務課・学務教職員課）</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 小学校や中学校の部活動にかかる費用を支援して頂きたい。大会等の旅費について運動部・文化部にかかわらず拡充を図りたい。</p>	<p>中学校のクラブ活動費の支援につきましては、経済的理由により就学が困難と認められる生徒のうち、国が支援を行う要保護生徒に対しては、平成21年7月から生活保護費の教育扶助学習支援費の一部として支給してきております。</p> <p>また、市が支援を行う準要保護生徒に対しては、令和元年度から、クラブ活動費を支給しており、中学校全学年に対して生徒が一律に負担する費用分と、中学校1年生に対してクラブ活動に必要な用具等を購入する費用分を支給してしております。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学務教職員課）</p>
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 学校司書の配置の充実を図りたい。</p>	<p>学校司書の配置につきましては、令和2年度は、11名を配置して29校を担当しております。今後も、学校図書館の整備・充実のため、より多くの学校に学校司書を配置できるよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p>
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 学校弁護士事業（スクールロイヤー）を開始されたい。</p>	<p>現在、学校で生じる様々な事案のうち、法的な判断が求められる事案が発生した場合は、市の顧問弁護士から意見を伺いながら、対応しております。近年、法的な判断を求められる事案が生じてきており、スクールロイヤー制度について、国の動向を注視してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局総務課）</p>
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 就学援助金の拡充をされたい。</p>	<p>就学援助制度につきましては、経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒のうち、国が支援を行う要保護児童生徒に対しては、平成21年7月から生活保護費の教育扶助学習支援費の一部として支給してきております。</p> <p>要保護者に準ずる程度に困窮している準要保護者に対しては、国の制度に準じながら各市区町村独自で判断し支給することとされており、本市においては、新入学児童生徒学用品費の支給単価増額や令和元年度から開始したクラブ活動費の支給など実施しておりますが、更なる支給費目の拡充について、段階的な導入について検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学務教職員課）</p>
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 小中高における特別支援学級の充実をされた</p>	<p>盛岡市立小中学校に設置された特別支援学級・通級指導教室は、令和元年度は小学校</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>い。</p> <p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 情報教育の更なる推進に向けて、ICT環境整備・指導者育成に努めること。</p> <p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 市指定文化財を県指定・国指定に再評価していくよう働きかけられたい。</p> <p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 各分野の伝統文化の担い手の相互交流を促進する機会をつくっていただきたい。</p> <p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ いじめや自殺防止のため、LGBTを含む人権教育の強化に取り組まれたい。</p>	<p>87の学級・教室，中学校36の学級・教室でしたが，対象児童生徒の増加や未設置校からの要望により，令和2年度は，小学校4学級，中学校5学級を新たに設置しております。今後とも，各学校の実態を受け，必要に応じて設置するよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p> <p>ICT環境整備につきましては，児童生徒一人一台の端末及び普通教室の無線LANの整備等，ICT環境の充実に努めてまいります。</p> <p>指導者研修につきましては，情報教育推進のため，コンピュータソフトの操作や活用，ICT教育に係る公開講座を開講し，指導者の育成に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p> <p>市の指定文化財が県及び国の指定文化財となるためには，県及び国の類似の文化財との比較において県及び国を代表する典型的で重要なものであることを示す必要があり，機会を捉えながら県に指定候補の情報を提供してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局歴史文化課）</p> <p>市は，盛岡市所在の指定無形民俗文化財等の保存・活用を図り，その保持団体の相互連絡を密にし，後継者の育成を図ることを目的とした，「盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会（54団体が加盟）」に対して，補助金を交付しその活動を支援しているほか，青少年郷土芸能フェスティバルを共催するなど，積極的に民俗芸能の担い手の育成を促進する機会を設けております。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局歴史文化課）</p> <p>いわゆるLGBTといった性的指向や性自認を取り立てた指導は行っておりませんが，各学校では，人権教育の内容として，社会科の学習の中で「基本的人権を尊重すること」，道徳の中で「だれに対しても差別や偏見を持つことなく接すること」，学級活動の中で「自己及び他者の個性を理解し尊重すること」を児童生徒の発達段階に応じ，指導しております。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 私費の抑制に努められたい。</p>	<p>学校集金等で保護者が負担している「私費」には、ドリルや副教材など学校で使用する教材の費用や、見学のバス代など学校外活動に必要な費用などがあります。学校運営での私費利用については、目的及びルールを定めた「盛岡市学校徴収金事務取扱要領」に沿って各学校長が決定しておりますが、金額が保護者の負担過重とならないよう、適正な取扱について指導してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 不登校の子ども達へ通信制高校の紹介を実施して頂きたい</p>	<p>各中学校において、通信制高等学校を含む高等学校等について生徒及び保護者に紹介する等、適切に進路指導を実施しております。不登校の生徒に対しても、早期から進路に関する相談を行い、生徒が自らの生き方を考え主体的に進路を選択することができるよう、情報を提供しながら進路指導を実施しております。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 全国の山村留学の情報の提供をされたい。</p>	<p>文部科学省は、山村留学について、小規模校活性化のため、児童生徒集団の多様性を確保するなどの観点から、積極的に検討する必要があるとしておりますが、本市においては、小中一貫教育に係る事業や、教育研究所委託研究における小規模・複式学級における学校連携の事業において、交流学习等児童生徒集団の多様性を確保する取組を行い、小規模校の活性化を図っているところです。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ ICTを活用した遠隔による授業参加ができる仕組みを早期に講じられたい。</p>	<p>遠隔教育は、長期に渡る臨時休業に係る対応や、不登校児童生徒等の学習機会の確保を図る観点などから、その重要性は十分理解しておりますが、遠隔教育の仕組みを講じるためには通信回線速度やIT機器の整備、質の高いWeb会議システムの選定、高度なセキュリティシステムなど、環境整備面での課題もありますことから、今後研究してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 市立学校における制服の自由選択性の導入をされたい。</p>	<p>制服は、入学時や転校時における保護者の一時的な費用負担が生じることや、児童生徒が自由に自分の好きな衣服を着用できない反面、学校としての一体感や所属感を持たせる</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和3年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 性的マイノリティーの子供たちが、性別自認や性的指向に気づいた際、孤独あるいは暴力を受けることを防ぐためにジェンダー・セクシュアリティ教育を推進されたい。</p>	<p>ことや、保護者の経済的負担の軽減につながる良さがあると捉えております。服装に関して個別の配慮が必要な児童生徒がいる場合は、制服にこだわらず柔軟な対応が肝要ですが、制服の自由選択制につきましては、基本的に、学校が、生徒や保護者の意見を聞きながら、総合的に判断していくものであります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p> <p>各学校では、児童生徒の発達段階に応じて、社会科や道徳、特別活動などの時間において、基本的人権を尊重すること、誰に対しても差別や偏見を持つことなく接すること、自己及び他者の個性を理解し尊重することなどを取り上げ、性的指向などにかかわらず、自他の人権を尊重することを指導しております。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 教職員や保護者に対して、ジェンダー・セクシュアリティ教育を推進されたい。</p>	<p>教育委員会では、文部科学省等の通知を各学校に周知し、教職員の共通理解を図るよう、指導しております。また、市教育委員会が主催で、教職員や保護者向けに、多様な性についての講演会を実施したり、県教育委員会が、毎年開催している研修会に教員が参加し、研修会参加者が校内の研修会において報告したりしております。きめ細かな対応を行うためには、教職員が正しい知識を持つことが大切であることから、今後も、研修に積極的に参加させるとともに、各学校において、性的少数者への共通理解が図られるよう、指導してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<p style="text-align: right;">P 9</p> <p>○ 学校給食費の公会計化を推進されたい。</p>	<p>学校給食費の公会計化につきましては、教職員の負担軽減、保護者の利便性の向上及び透明性・公平性の確保などの効果があるものと考えており、公会計化を推進する必要があるものと認識しております。</p> <p>今後におきましては、学校給食費の公会計化の実現に向けて、導入に係る経費や課題の抽出等の整理を行うなど、検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学務教職員課)</p>